

**重要情報シート（個別商品編）**
**1. 商品等の内容（当行は、組成会社等の委託を受け、お客さまに商品の販売の勧誘を行っています）**

<b>金融商品の名称・種類</b>	コモンズ30ファンド		
<b>組成会社（運用会社）</b>	コモンズ投信株式会社	<b>販売委託元</b>	コモンズ投信株式会社
<b>金融商品の目的・機能</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長期的な資産形成を行うための商品です。</li> <li>・長期的に事業を取巻く外部環境の変化を乗り越え、持続的な成長が期待できる強い企業約30社を厳選して投資をします。</li> <li>・株価の変動を収益の源泉にするのではなく、企業の長期的な企業価値向上による高い経済的リターンを獲得を目指します。</li> <li>・持続的な企業価値の向上を通じて、社会的価値をも創造する企業に長期投資することで経済的なリターンに加えて社会的リターンの提供にも取り組みます。さらに、当該商品の残高から得られる当行の収入の一部を社会課題の解決に取り組む社会起業家へ寄付を行う社会起業家応援プログラムの提供も行います。</li> </ul>		
<b>商品組成に携わる事業者が想定する購入層</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 投資目的 長期的な資産形成を目的とする方</li> <li>■ 顧客のリスク許容度 元本割れリスクを許容する方</li> </ul> <p>-----</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・将来を見据え長期的な資産形成を目的とした一般生活者の方を対象としています。</li> <li>・売買を通じた投資ではなく、</li> <li>①長期、②投資信託を通じた分散投資、③毎月の積み立て投資による時間分散を活用した資産形成に適しています。</li> <li>・日本を代表する優良企業の長期投資を通じて、企業の持続的な価値創造の取り組みを知る機会になります。</li> <li>・長期投資を通じて、企業のSDGsやESGなど社会課題への取り組みを知る機会となり、投資を通じた社会的リターンへの関心が高い方にも適しています。</li> <li>・一般的に株式はハイリスク・ハイリターンとなる資産でもあり、積み立て投資などを通じて5年以上の資産形成をお勧めしています。</li> </ul>		
<b>パッケージ化の有無</b>	当ファンドは、約30社の株式を組み合わせた商品で、個別株式をそれぞれ購入することも可能です（当行では購入できません）。	<b>クーリング・オフの有無</b>	ありません。

<次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください>

あなたの会社が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。

この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。

この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか。

## 2. リスクと運用実績（本商品は、元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

<p><b>損失が生ずるリスクの内容</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当ファンドへの投資にあたっては、主に以下のリスクを伴います。 「価格変動リスク」「流動性リスク」「為替変動リスク及びカントリーリスク」</li> <li>・政治や金融市場の動向などの外部環境の影響を受けます。</li> <li>・当ファンドは 30 銘柄程度に集中投資を行うため、他のファンドに比べ 1 銘柄が全体に及ぼす影響が大きくなる傾向にあります。そのため、各種リスクが比較的高くなる可能性があります。</li> <li>・当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行うため、当ファンドが投資対象とするマザーファンド受益証券を投資対象とする他の投資信託に追加設定・解約等に伴う資金変動等があり、その結果としてマザーファンドの組入有価証券の売買等が生じた場合には、当ファンドの基準価額に影響がおよぶ場合があります。</li> </ul>
<p>(参考) 過去 1 年間の収益率</p>	0.63% (2025 年 7 月末時点) ※分配金を再投資したものととして算出
<p>(参考) 過去 5 年間の収益率</p>	13.64% (2025 年 7 月末時点) ※分配金を再投資したものととして算出

※ 上記の内容の詳細は、交付目論見書の「投資リスク」「運用実績」に記載しています。

<次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください>

上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。

相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

## 3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生いたします）

購入時に支払う費用 (販売手数料など)	購入代金	手数料率
	1,000 万円未満	2.20% (税抜き 2.0%)
	1,000 万円以上 5,000 万円未満	1.65% (税抜き 1.5%)
	5,000 万円以上	1.10% (税抜き 1.0%)
継続的に支払う費用 (信託報酬など)	当ファンドの信託報酬率は、ファンドの純資産総額の一定の増加により逓減する仕組みとなっており、純資産総額が 500 億円までは年率 1.078% (消費税込)、500 億円を超える部分は年率 0.979% (消費税込)、1,000 億円を超える部分は年率 0.869% (消費税込)、3,000 億円を超える部分は 0.748% (消費税込) となります。※ その他の費用・手数料等がファンドから支払われますが、事前に料率・上限等を表示できません。	
売却(解約)時に支払う費用 (信託財産留保額など)	ありません。	
運用成果に応じた費用 (成功報酬など)	ありません	

※ 費用の詳細は、交付目論見書の「ファンドの費用・税金」に記載しています。

<次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください>

私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。

費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

## 4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

無期限※当ファンドの残存口数が 10 億口を下回った場合等には、信託期間の途中で信託を終了させることがあります。
ありません。信託財産留保額もありません。
原則として 1 日あたり 5 億円を超える換金（解約）請求はできません。

※ 詳細は、交付目論見書の「手続・手数料等」に記載しています。

<次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください>

私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

## 5. 当行の利益とお客さまの利益が反する可能性

お客さまがこの商品を保有されている間、当行は組成会社を通して信託報酬の一部（年率 0.550%以内（税込））をいただきます。

これは、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価です。

当行は、この商品の組成会社等との間で資本関係等の特別の関係はありません。

当行の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。

※ 利益相反の内容とその対処方針については、「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」の「2.利益相反の適切な管理」をご参照ください。

<https://www.mebuki-fg.co.jp/company/fd/>



<次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください>

あなたの会社が高得手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの会社では、どのような対策をとっているのか。

## 6. 租税の概要（NISA、iDeCo の対象が否かもご確認ください）

・税金は表に記載の時期に適用されます。

・以下の表は、個人投資者の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。



課税時期	項目	税金
分配時	所得税及び 地方税	配当所得として課税 普通分配金に対して 20.315%
換金（解約）時または償還時	所得税及び 地方税	譲渡所得として課税 換金（解約）時及び償還時の差益（譲渡益）に対して 20.315%

・この商品の NISA、iDeCo での当行の取扱いは以下のとおりです。

NISA （成長投資枠）		NISA （つみたて投資枠）		iDeCo	
	○		×		×

※ 詳細は、交付目論見書の「ファンドの費用・税金」に記載しています。

## 7. その他参考情報（契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください）

販売会社（当行）が作成した 「契約締結前交付書面」	<a href="https://www.ashikagabank.co.jp/tameru/toshin/pdf/hokan_syomen.pdf">https://www.ashikagabank.co.jp/tameru/toshin/pdf/hokan_syomen.pdf</a>	
組成会社が作成した 「目論見書」	<a href="https://www.wam.abic.co.jp/ap02/fnddoc.do?_com_id_company=C130129&amp;_com_id_product=1&amp;_biz_id_itcode=9N311091&amp;_biz_id_documentclassg=004&amp;_biz_fg_linktype=direct">https://www.wam.abic.co.jp/ap02/fnddoc.do?_com_id_company=C130129&amp;_com_id_product=1&amp;_biz_id_itcode=9N311091&amp;_biz_id_documentclassg=004&amp;_biz_fg_linktype=direct</a>	

契約にあたっての注意事項をまとめた「契約締結前交付書面」、金融商品の内容等を記した「目論見書」については、契約前にお渡します。